

地域でできることは地域でやろう

何もやらなければ
なにも変わらない

富士根南地区
社会福祉協議会
10周年特別号



根南福祉だより 30,31号
(広報部) 平成29年3月4日発行

富士根南地区広報配布数 (7,185世帯)

富士根南地区社協の設立10周年と今後について!

富士根南地区社会福祉協議会は、今年で設立10周年を迎えました。平成18年の設立準備から今日まで、ご支援・ご協力を賜りました関係者の皆様に、衷心より感謝申し上げます。誠に有難うございました。

今年は、10周年記念事業『記念式典・記念誌発刊・記念イベント』を実施、各区長様や地区社協推進委員に御協力を頂き、富士根南小・南中学校等から多くのご支援ご協力を頂きました。

さて、10年後の富士根南地区は…

〈住み慣れた地域で暮らしていくことが難しい?〉



◆独居・高齢者世帯の増加 → 自治会機能低下

◆認知症高齢者5人に1人に → 増加

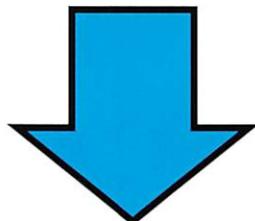
◆少子高齢化による支え手の減少(2人で1人を支える) → 負担増

◆介護保険料の増加 → 基準月額 5,366円 → 約 7,883円

「介護予防 訪問介護」・「介護予防 通所介護」は



国の予防給付から外れる

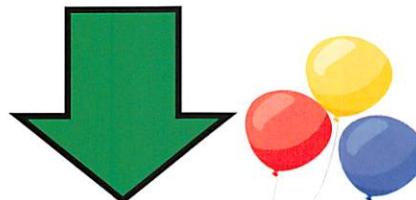


市が主体となり

「生活支援・介護予防サービスの体制整備」に向け

①民間事業所 ②自治会 ③地区社協等、多様な機関が連携・協働しサービスを開発することが求められる

平成29年度末
までに移行する



新しい地域支援事業による介護予防・日常生活支援が必要

- 地域に居場所を増やす（常設のサロン）
- 見守り・声掛け訪問（富士根南地区は見守り活動継続）
- 生活支援（例として、病院・買い物時の送迎・ゴミ出し・草取り）
- 介護予防（健康づくりや趣味サークル参加）
- 認知症予防（認知症サポーター養成・認知症研修）等

団塊世代が75歳になる2025年に向けて、住み慣れた富士根南地区で
介護予防・日常生活支援が当たり前に提供される町づくりを目指しましょう。

富士根南地区社会福祉協議会

会長 川原崎 仁（上小泉区）

富士根南地区社会福祉協議会（全16区）

小泉一区

小泉二区

小泉三区

小泉四区

小泉五区

小泉六区

上小泉区

大岩一区

大岩二区

大岩三区

杉田一区

杉田二区

杉田三区

杉田四区

杉田五区

杉田六区

基本目標：人にやさしい福祉のまちづくり

加盟団体

自治会・区長	自衛会・福祉委員
保健委員会	更生保護女性会
女性連絡協議会	女性連絡協議会
ボランティア	ボランティア
個人	個人
根ねつ子	シニアクラブ（老人会）
シニアクラブ（老人会）	シニアクラブ（老人会）
青少年指導員協議会	青少年指導員協議会
交通安全協会	交通安全協会
体育指導員会	体育指導員会
ボランティア（住民）	ボランティア（住民）

人にやさしい福祉のまちづくり

あれあい。支えあい。学びあい

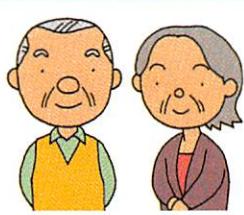
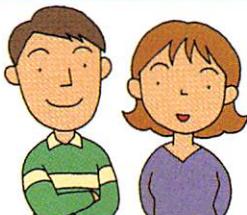
◇地域福祉とは？

「地域福祉」とは、子供からお年寄りまで、障がいのあるなしに関わらず、地域に暮らすだれもが、住みなれた地域でお互いに支えあい、安心して暮らせる社会をめざす取組みです。

◇地区社会福祉協議会（地区社協）とは何か？

地区社協は、自治会をはじめ地区内の各種団体の代表者や関係者、そして地域福祉に関心のあるボランティア（住民）などで構成されている組織です。

地区社協のねらいは「自分たち地域の問題は、まず自分たちで取り組もう」という住民の意識をもとに、地域住民が抱えている問題や悩みを「地域の福祉課題」として捉え、住民どうしあ互いに協力しあって解決を図っていくことにあります。





富士根南地区社協 創立10周年記念式典との同時開催

今年度の三世代ふれあいまつりは、富士根南地区社会福祉協議会創立10周年記念式典との同時開催であり、例年とは違った日程やスペースでの催しとなりました。戸惑いも生じましたが、**630名**の方に参加していただき、諸先輩方のご苦労を感じながら、地域力を確信できるふれあいの場となりました。

ステージ発表では、根南中伝統文化研究部の箏と尺八の音色に日本文化の素晴らしさを感じ、花笠踊りでは、根南小4年生92人の活気ある可愛らしい踊りに会場が笑顔で満たされました。

根南中吹奏楽部の演奏は、誰もが耳にしたことのある曲で、正に三世代ふれあいまつりという感じでした。

根南女連の紙芝居は「富士山本宮浅間大社」自分たちの住む町の知識がまた1つ増えました。

体育館1階では

軽スポーツ・健康チェック・お茶席コーナーが設けられ、多くの方に利用していただきました。



富士根南地区の更なる発展・繁栄を願いながら、来年も多くの皆様にお会いできることを楽しみにしています!



受付担当です。



お茶席コーナー



中学生がご案内



根南小4年生による見事な花笠踊りです。



ボランティアさんが軽スポーツも指導します。



保健委員の健康相談コーナー



受付・会場係担当です。



地区社協10周年記念式典 Photo



意識 調査部

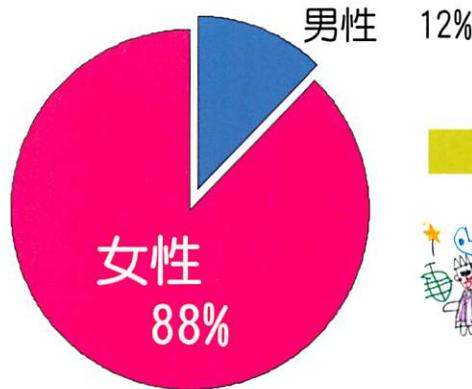
本年度の意識調査は、中学生と保護者の皆様にお願いしました。「地域のことを知っていますか?」「家庭においての実情」など、アンケートをとりました。その結果、地域に関心をもっている方が多いことや、全体をとおして家庭ではコミュニケーションがとれているように思います。

実施に当たり、ご多忙中回答下さった保護者の方々、配布及び回収をして頂いた皆様(区長・区役員・班長)のご協力に、あつくお礼申し上げます。

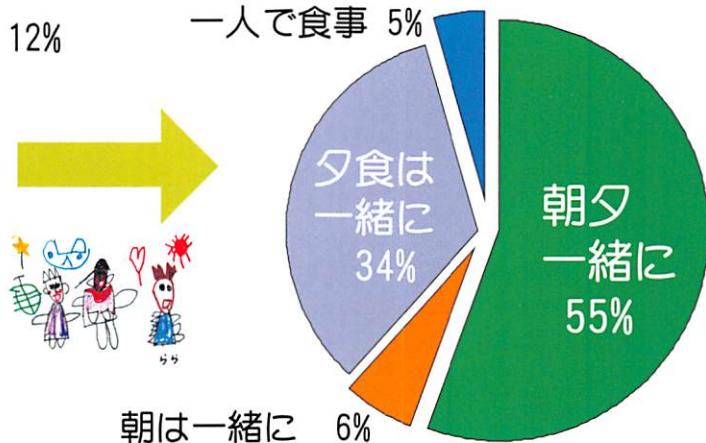
意識調査部 部長 小川 紀子(杉田4区)

富士根南地区内の生徒に関するアンケート結果

設問1 回答者の性別は?

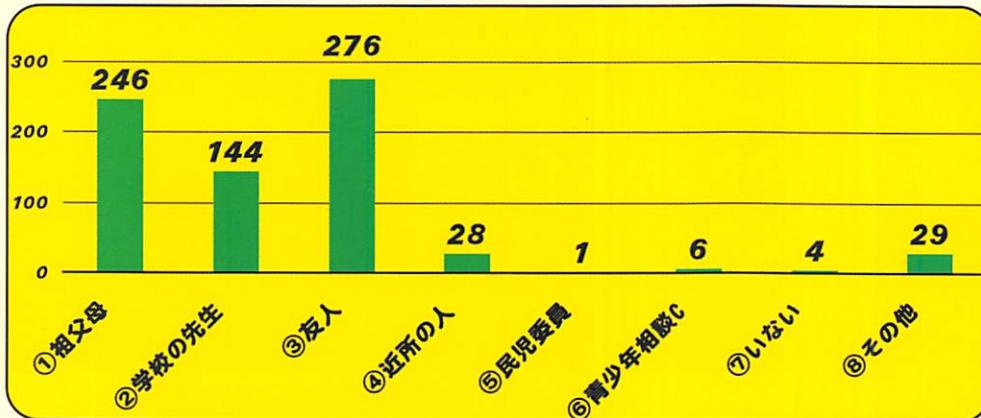


設問3 お子さんと朝夕の食事を一緒にしていますか?



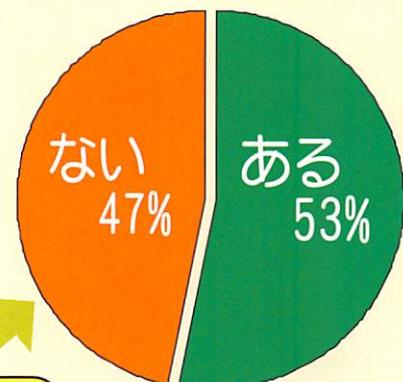
設問8 (複数回答可)

お子さんのことで、
家族以外に相談できる人はどのような人ですか?



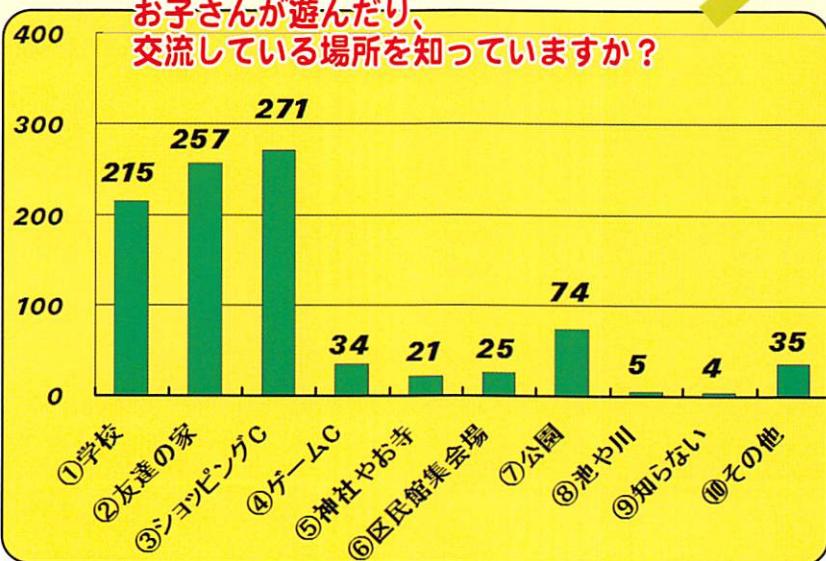
設問13

富士根南地区社協の行事に
参加したことはありますか?



設問10 (複数回答可)

お子さんが遊んだり、
交流している場所を知っていますか?



意識調査部

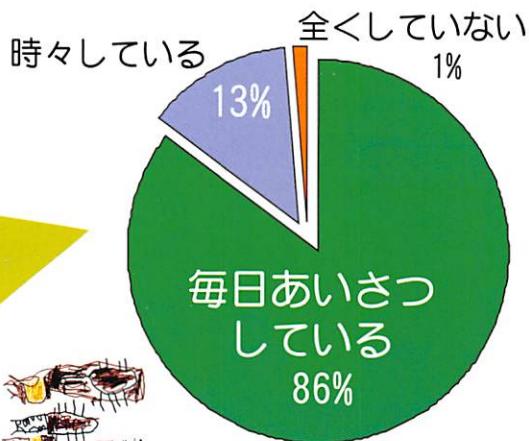
☆アンケート集計結果☆

配布数：620枚

回収数：403枚 ⇒ 回収率：65%

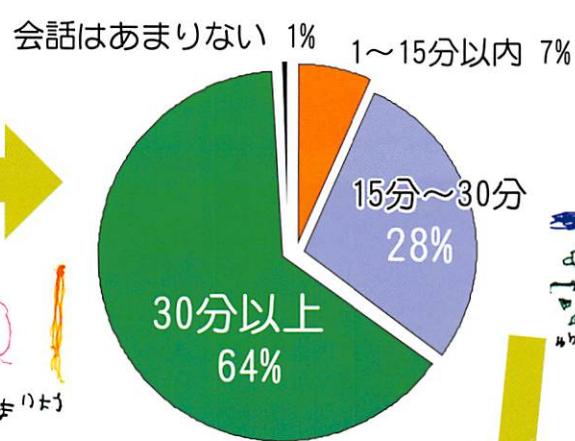
設問4

家族の中であいさつをしていますか？



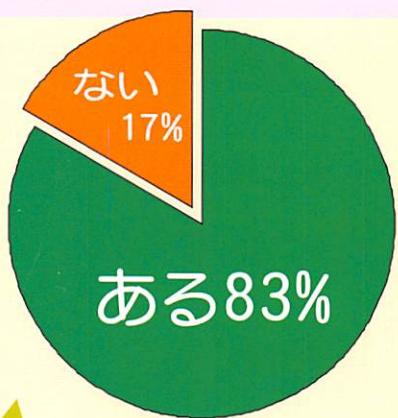
設問5

親子の間で1日どのくらい会話がありますか？



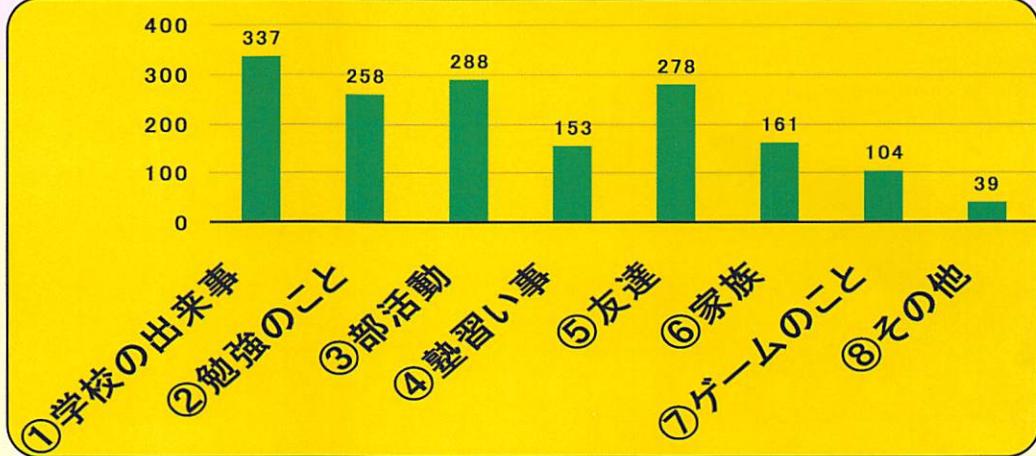
設問7

お子さんと悩み等を話しあった事はありますか？



設問6 (複数回答可)

親子の間でどのような会話をしていますか？



設問14 (複数回答可)

富士根南地区にある史跡等を知っていますか？



11月30日(水) 富士根南小学校1年生『むかしの遊び教室』

サポート部

- ・根南小の体育館と南運動場いっぱいに、子供達のはずむ声がひびき渡り
- ・むかしの遊びを楽しむ、生き生きとした姿を見る事ができました。

サポート部 部長 佐野 恵子(大岩2区)



今は、ゲームやテレビ等の家の中での遊びが多く、友達同士で遊んでいる姿を見かけなくなりました。そんな中むかしの遊び(コマ、面子、ビー玉、羽根つき、竹馬、ゴム飛び、等々)で競争したり、張り合ったりしてコミュニケーションをとる事はとても大事だと思います。

大勢の名人(迷人?)も世代が少し若くなり、子供達と一緒に楽しい時間が過ごせたと思います。

来年もより多くの名人に参加して頂けますよう、よろしくお願い致します。 サポート部

[むかしの遊び教室]

対象: 根南小 1年生 189名 参加名人: 69名

種目: ①竹とんぼ ②竹馬 ③竹ぼっくり ④まりつき ⑤ゴム跳び ⑥ゴム飛行機 ⑦紙飛行機
⑧はねつき ⑨こま ⑩ビー玉 ⑪おはじき ⑫けん玉 ⑬めんこ ⑭お手玉 ⑮あやとり



ニサポート部 10周年記念事業

12月10日(土)「地域を知ろう」を実施しました。

※地区社協では保険に加入の上、事業活動を行っています。

当日は天候にも恵まれ、素晴らしい富士山をながめながら史跡めぐりを行いました。いつも通っているところなのに、気づかずに入った所など、ボランティアガイドさん(3名)の詳しい説明によって、あらためて知る事ができました。本当にありがとうございました。

また、多くの方の参加(約70名)にびっくりでした。ご参加ありがとうございました。そして、いろいろ手配したつもりでしたが、十分に対応しきれなかった点をおわび致します。(サポート部一同)



最後列は旗持ち役です。



☆史跡めぐりに参加しました!☆

雲ひとつない晴天に恵まれ出発した史跡めぐり、地元出身の私は子供の頃歩いた道を、なつかしみながら孫と参加しました。ボランティアガイドさんの説明に、久遠寺の昔の杉並木のあった長い参道を思いうかべたり、昔遊んだ場所が、歴史ある古墳だった事に改めて驚いたり。この歳にして地元の素晴らしい史跡を再発見しました。地域を知る事は地域を大切にできる事と、確認できた1日でした。

広報部 赤池 和江(大岩1区)



説明する
観光ボランティア 青木良子さん

観光ボランティア 石川静男さん

観光ボランティア 古川博康さん





平成28年11月26日(土)富士根南中学校にて富士根南地区社協

創立10周年記念 福祉講演会 を行いました。

今回は、富士根南地区社協10周年と言うこともあって大勢の人に聞いてもらおうと研修部会を何回となく開き、内容について検討しました。その結果、講演内容は・・・

I. 最近多く発生している高齢者の交通事故防止について… 富士宮警察署交通安全教育係長 望月滝貴氏

II. 「ここに響く法話」～今、わたしができること～「人が幸せになる為の生き方」…地元代立寺住職 小池隆通氏

当日は寒かったですが、参加者は最後まで熱心にお話を聞いていました。研修部 部長 佐野 英夫(小泉3区)

I. 富士宮市の交通事故防止 ~交通事故分析に基づく高齢者事故防止対策の推進~

講師 富士宮市警察署 交通安全教育係長 望月 滝貴 氏

- ①交通事故の分析から高齢者が、基本的な安全確認をすることによって事故を防ぐことにつながる等のDVD上映
- ②教育係長のお話で、高齢者の運転免許返納、6月からの道路交通法改正(認知症予備検査の実施)

II. ここに響く法話 ~今、わたしができること～ 身近な幸せ・人との関わり・心の健康

「人が幸せになる為の生き方」 講師 代立寺住職 小池 隆通 氏

①傾聴の大切さ・・・人の話を聞くとは、とかく自分の感情が入ってしまい意外に難しい。しかし、受容し相手の言葉を繰り返すことで自分と同じ考え方、いい人(信頼できる人)と認識される。いつの間にか相談者が、自分の言葉で自分を知り、鏡の様に自分に気が付くことができる。親が、自分も良し、相手も良しとできれば、子どもがそのように育つ可能性も高い。自虐、エゴ的な親なら、子供も、その可能是高い。

②呼吸の大切さ・・・まず、肺の中に溜まった空気を全部吐き出す。新鮮な空気を吸って、体に酸素をいきわたらせる。呼吸に集中することで心の乱れを整えることができる。

③雑談力の大切さ・・・交わす言葉に意味を持たせるのではなく相手と同じ空気の中で話すことに意味がある。相手の良いところ(センスなど)表に出すことで友好的で良好なコミュニケーションを築くことができる。鐘の叩き方一つで人の心に響く音に違いができる。余韻を豊かに感じ、生活を楽しんでほしい。

最後に、小池隆通講師の指導で、参加者が席から移動し、隣同士複数の人と握手をしてお互いの理解を深めました。



講演する望月滝貴 氏



代立寺御住職 小池隆通 氏



小池住職(代立)が福祉講演

富士根南社協10周年
交通事故の特徴も紹介

講演する小池住職

富士根南地区社会福祉講演会がこのほど開催されました。区民101人が呼吸止め、また歩けない状態で、富士宮警察署へ息を吐く練習の望月滝貴交通安全教育係長から交通事故防止について学んだほか、代立寺の小池隆通住職の講演に耳を傾け、深呼吸すると、いろいろな感覚が生まれます。望月係長は高齢者が起こしやすい判断・操作ミスを示したDVDを見ながら、感情と一緒に吐き出します。小池住職は寝る前、体の脇で手のひらを下に、ゆっくり深呼吸を行なうことで自然と力が抜け、いつの間にか眠りに落ちていきました。小池住職は「寝る前に息を吸った時に一度、小池住職は一生が幸せになるための生き方「今、わたしができること」と題して講演。体の中にある息を吸って、自然とリラックスさせることができます」と語りました。



参加者は最後まで熱心にお話を聞いていました。

岳南朝日新聞に載りました。

地区社協と小地域福祉事業の現況と今後の展望

(小泉6区)

企画委員長 木ノ内高嘉

平成28年、富士根南地区社協は創立10周年を迎えることができました。これもひとえに、先輩諸兄の尊い英知と努力の賜物と心から敬意と感謝を申し上げます。10周年の節目の年にあたり、根南地区社協の現況を紹介し、併せてこれから展望について述べてみたいと思います。

<地区社協の現況>

現在、地区社協は208名の推進委員で組織され、内訳は12団体と個人会員であり、この推進委員が地区社協の事業活動を推進しています。しかし、推進委員の中には自分が推進委員であることを知らない、何をやるのか分からぬなどの声を聞きます。組織としての指導、啓蒙がまだ不十分であると感じており、今後、機会あるごとの発信や、研修会などを通じて地域福祉の必要性の理解を図っていきたいと思います。

地区社協は6事業を各部で実施していますが今年は10周年ということで冠事業として実施しました。各事業部の皆さんには計画から実行まで幾多の会合を重ね、慎重に立案してきた記念イベントも成功裏のうちに終了することができました。皆様の惜しみないご尽力に感謝申しあげます。内容については別面での記載がありますので割愛します。ただ今後の課題としては事業部の行事は事業部員の役目のような雰囲気がありますが、地区社協の行事ですから推進委員全員が関与出来るような方策を考えていく必要があります。

小地域福祉事業 ネットワーク活動の中心となる小地域福祉事業の現況

1. 「小地域福祉ネットワーク活動」調査結果

平成28年度、各区の福祉委員の皆様にお願いして実施した「小地域福祉ネットワーク活動」調査では、福祉委員の皆様には大変お忙しい中、調査にご協力頂きありがとうございました。

①見守り対象者は昨年と変わらず、見守り世帯は10数世帯ほど減少しております。高齢化の進行により見守り対象者、世帯ともに今後ますます増加していくことが予想できます。

見守り対象者の分類は次の通りです。(富士根南地区)					
一人暮の高齢者	197人	高齢者世帯	248世帯	日常気がかりな人	69人
病弱者及び介護者	65人	障害者世帯	117世帯	その他	6人

②対象者を見守る人(福祉協力員)は若干減少しています。対象者が増えれば当然、福祉協力員の増員が必要になりますが、難しいのが現状です。ネットワーク活動の根幹となる見守る人を如何に確保していくかが課題となります。

③見守り組織は16区すべてで整備されています。(福祉部・福祉会・福祉委員会等)

2. ネットワーク委員会

今まで3回のネットワーク委員会を開催しました。ネットワーク委員会は16区の福祉委員と地区社協役員で構成され「小地域福祉ネットワーク活動」の推進母体です。各区の活動状況の報告、実施に伴う課題、意見、改善案、福祉課題の提起などの協議事項を審議します。毎回参加者の皆様は活発に発表し議論を深めています。又、難しい課題は、同席の市社協、地域包括支援センター、福祉相談センター富士根南等の関係機関のアドバイスを頂きながら、解決の方策を探っています。

3. 見守り活動見学会

ネットワーク委員会では12月3日上小泉区、12月17日小泉1区の見守り活動の見学会を実施しました。両日は福祉委員の皆様に参加していただき、両区の見守り活動の実際を見学し、感想や意見を出していただきました。参加者は大変有意義な見学会で自区の見守り活動の参考にしたいと語っていました。次年度以降も継続していきたいと思います。

「小地域福祉ネットワーク活動」今後の展望

- ◆各区の福祉推進組織は整備されているが、各区の間で実際の取り組みレベルに差があり、可能な限りレベルアップを図る必要がある。
- ◆今後急速な高齢化が進む予想の中、地域の福祉課題の把握が不可欠となり、民生委員・各区の福祉会(福祉部)・意識調査部等が連携した活動が必要となる。
- ◆ネットワーク活動を、現状(定期的な見守り訪問)に日常の見守りを加えた活動に発展させ、併せて地区内の事業所、施設等と見守り活動の連携を目指します。

★安心安全で経済的な万能アイテム重曹★

- 食としても使われてる・お掃除の万能アイテム
- キッチン・お風呂洗い・大掃除・毎日大活躍する時短テク!
- カビ・家具・冷蔵庫・下駄箱・フローリング・カーペット・照明家具・おもちゃに。

◎重曹スプレーの作り方 重曹1：ぬるま湯1 = よく混ぜる ⇒ 「弱アルカリ性」
(シンク、洗面所はスポンジに付けて磨く)
※注意 = 65度以上のお湯では強アルカリ性になり危険

◎重曹ペーストの作り方 重曹2：水1 = よく混ぜる ⇒ 「弱アルカリ性」
(換気扇のベタベタ汚れに貼り付けてブラシで磨く)

◎重曹+クエン酸=トイレ掃除に効果あり (研磨・中和・消臭・発泡)



★使用してはダメな箇所や物★

- △アルミ製品=黒ずむ。△テフロン鍋=弱ってしまう。
- △無垢の木・白木・天然の草で編んだラグマット(黄ばむ)

ちょっと! 知つと子の

ちょっと知つ得するお話し

☆広告主募集☆ 「根南福祉だより」では、本誌に掲載する広告主を募集しています。

名刺小サイズ
1枚：3000円 地域の **福祉** **健康** **暮らし** を応援して頂ける商品・サービスの広告を載せてみませんか?
広告料は根南社会福祉協議会の活動に有効活用させていただきます。

**れんげ
サポート
居宅介護支援事業所**

**その人が
その人らしく 富士根
南中前**

在宅生活を送るために・・・

介護の事で困ったらいつでもお電話下さい。
どんな事でも親身になって相談承ります。

☆れんげサポート居宅介護支援事業所☆
TEL 0544-27-1230 Fax 0544-27-1233

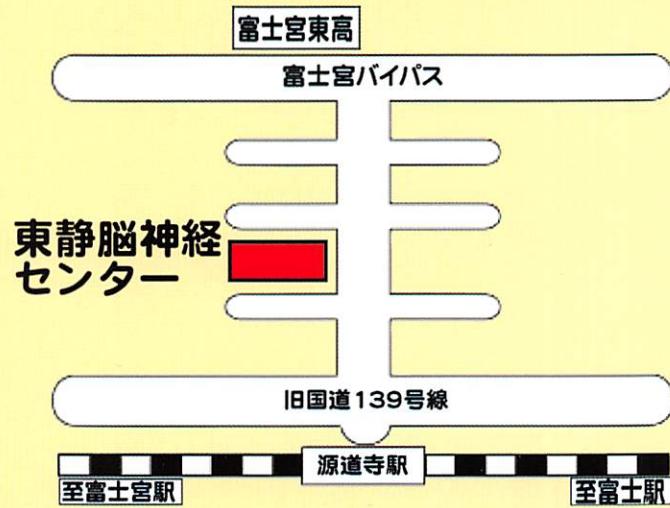
駅弁
EKIBEN

おいしいニッポンを。
FOOD ACTION NIPPON

配達は**10個以上**
からお受けします。
◇お弁当は**540円(税込)**
から各種御用意致します。

株式会社 富陽軒
TEL 0545-61-2835・FAX 0545-61-3825

東静脳神経センター



- 脳神経内科
- 脳ドック
- 内科
- リハビリテーション科
- 訪問看護
- 居宅介護支援
- 療養通所介護

[中~重度要介護者のデイサービス]



日本神経学会認定専門医
日本認知症学会専門医

富士宮市西小泉町14-9

☎ (0544) 23-1801